

JEITA

電子情報技術産業協会規格

Standard of Japan Electronics and Information Technology Industries Association

JEITA RC - 5238A

(旧 EIAJ RC - 5238 改正)

IMT - 2000 携帯電話用コネクタ A
Connector "A" for IMT-2000 cellular phone

2000年3月制定

2007年3月改正

作 成

接続部品標準化委員会

Technical Standardization Committee on Connecting Components

発 行

社団法人 電子情報技術産業協会

Japan Electronics and Information Technology Industries Association

電子情報技術産業協会規格

IMT-2000 携帯電話用コネクタ A

Connector “A” for IMT-2000 cellular phone

まえがき この規格は、社団法人 電子情報技術産業協会 標準化センター 接続部品標準化委員会 コネクタグループが JEITA 基準 TSC-16(電子情報技術産業協会規格類の作成基準)の様式によって作成した個別規格である。

1. 適用範囲 この規格は、IMT-2000 で用いられる携帯電話のインタフェース用コネクタ “A” について規定する。

2. 引用規格 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの規格引用のうちで、発行年(JIS の場合は、発効年)を付記してあるものは、記載の年の版だけがこの規格の規定を構成するものであって、その後の改正版、Amendment 又は追補には適用しない。発行年(又は発効年)を付記していない引用規格は、その最新版(Amendment・追補を含む)を適用する。

a) JEITA 規格

EIAJ RC-5200 コネクタ用語

b) JIS 規格

JIS C 5401 電子機器用コネクタ通則

JIS C 5402 電子機器用コネクタ試験方法

JIS Z 9015-1 計数値検査に対する抜取検査手順 第1部：ロットの検査に対する AQL 指標型抜取検査方式

3. 用語の定義 この規格に用いる主な用語の定義は、EIAJ RC-5200 及び JIS C 5401, JIS C 5402 の用語の定義による。

4. 形名

4.1 形名の構成 形名の構成は、次による。

	コネクタを 表す記号 3.2.1	形式を 表す記号 3.2.2	コネクタの形状を 表す記号 3.2.3	コンタクトの形状を 表す記号 3.2.4
例	CN	— A	— A	— M